



まほろばの丘から



令和6年3月1日 文責 校長 江口 尋信

参観・懇談会へのご参加、ありがとうございました。

2月28日（水）は本年度最後の参観・学級懇談でした。子どもたちの学習の様子を、多くの保護者の方に観ていただくことができました。ありがとうございました。

1年生は、入学してできるようになったことや上手になったことを実際に披露しました。わたしが教室を覗きに行ったとき、ある児童が、昔遊びで教えてもらったけん玉に挑戦していました。1回目ですわらず成功したことに、その子自身が一番驚いたようで、跳びはねて喜んでいました。



けん玉に挑戦する1年生



4年生の「夢」の発表

2年生は、生活科で学習した自分の成長について発表をしました。一人一人が、自分の赤ちゃんの頃や幼かった頃の様子を、おうちの方から聞き取ったエピソードを交えて発表していました。自分が、様々な人たちに大切に育てられてきたことを改めて感じる事ができたようでした。

3年生は、漢字を使った手作りのカルタで遊んだり、音楽の鑑賞をしたりする様子を参観していただきました。ユニークな手作りカルタや、子どもたちが感受性豊かに音楽を楽しむ様子に、3年生らしい明るさ、おおらかさを感じました。

4年生は「2分の1成人式」の様子を観ていただきました。2分の1成人式では、一人一人が自分の将来の夢を発表しました。夢や目標は、子どもたちの前向きな生き方につながります。これから多くの出会いによって夢は変化していくかもしれませんが、最終的に自分になりたい「自分」になってほしいと思います。

5年生はグループで調べた環境問題や、その解決方法などについて発表するポスターセッションを行いました。タブレット端末で資料を提示したり、理路整然と説明したりする様子に、さすが高学年だと感心しました。5年生ともなると、視野が広がり、地球規模の問題についても調べ考えることができるようになるのですね。

6年生は学年で感謝の会を開きました。感謝の会では、担任の先生や自分たちの学級の紹介をしたり、合唱を披露したりしました。時には笑いもありながら、感動的な会となりました。最後に、子どもたちが、手作りのプレゼントと手紙を保護者の方に手渡しました。感謝の気持ちを伝える子どもたちと、それを受け取る保護者の方の様子はとても感動的で胸が熱くなりました。



左) 合唱を披露する6年生 右) プレゼントを渡す6年生